

国際認定スキーマ療法士取得資格ワークショップ

1. 目的

医療保健福祉の専門職の養成にかかわる教員が、難治性疾患（パーソナリティ障害、高機能自閉スペクトラム症、慢性うつ病など）の治療スキルの向上を目的として、専門職に向けた高強度認知行動療法の能力を高めることを目的とする。

2. 主催・実施

千葉大学子どものこころの発達教育研究センター
教授 大島 郁葉

医学博士。臨床心理士。アドバンスレベル国際認定スキーマ療法士。2014年より国際スキーマ療法協会（ISST）での継続的トレーニングも開始し、2016年に国内で初めてアドバンスレベルの国際認定スキーマ療法士としての資格取得。本ワークショップ実施資格保有者。

所属先 ほりメンタルクリニック
院長 堀 有伸

東京都出身。平成9年に東京大学医学部卒業。医学博士。国際認定スキーマ療法士（Individual, Standard）。精神保健指定医。日本精神神経学会認定精神科専門医。日本医師会認定産業医。認定持続エクスポージャー法（PTSDに対する認知行動療法）セラピスト。平成24年4月より福島県南相馬市に移住し、東日本大震災からの復興活動にかかわる。平成28年4月より同地にて、ほりメンタルクリニックを開業し、現在に至る。

所属先 新潟医療福祉大学
准教授 村上元

作業療法学博士。作業療法士。臨床発達心理士。公認心理師。スタンダードレベル国際認定スキーマ療法士。SST普及協会認定講師。

3. 会場

オンライン（ZOOM）にて開催する

4. 研修期間・内容

研修Ⅰ 2025年3月1日、2日、8日、9日（土日×2で4日間）

研修Ⅱ 2025年8月30日、31日、9月6日、7日（土日×2で4日間）

合計8日間

研修Ⅲ 20回のスカイプSV（1回50分）・時間は応相談

トータルで40時間（1年ごとに20時間、5時間×4日間×2回）

*3月と9月の講習後の、2024年4月より、希望者のみスカイプSVを実施する。スカイプSVを希望しない場合、国際スキーマ療法協会の認定試験を受験資格には満たない。スカイプSV終了のち、ISST（国際スキーマ療法協会）にて認定試験を受ける（20回のスカイプSVののちにSTを施行したテープを2本、国際スキーマ療法協会に送る）。合格すれば国際スキーマ療法士スタンダード資格が授与される。

5. 受講対象者

- 1) 医師、臨床心理士、発達臨床心理士、公認心理師、教師など、2年以上、メンタルヘルスの専門職であること
- 2) 全日程参加でき、研修期間中は研修に専念できること
- 3) 臨床心理学・カウンセリング領域の修士以上の学位、ないしは医学部の学士以上の学位のあること

6. 受講定員

7名まで（申し込み人数が7名を超えた場合、抽選とする）

7. 受講料

研修Ⅰ・研修Ⅱ

講習費（5時間／日×8日間＝計40時間）：16万円（テキスト代金含む）

研修Ⅲ（希望者のみ）

SV代金（（1回50分）×20回分）：14万円

*SVを希望する場合、平日9-17時の間で担当者と相談をして日時を決定する。

8. 申し込み方法

①お名前(フリガナ)、②所属、③連絡先(電話・メールアドレス・住所)、④職種を明記の上、下記メールアドレスまでお送りください。お問合せがある場合も下記アドレスまでお願い致します。

メールアドレス：schematherapytraining.japan@gmail.com

令和6年12月31日までにお申し込みください。

9. 受講決定通知

お申込みいただきました際のメールアドレスに令和7年1月31日までに通知いたします。

10. 修了証書

千葉大学子どもこころの発達教育研究センターより研修修了証明書を授与いたします。

11. その他

本件研修内容に関する問い合わせ先：

(平日 10 時～16 時)

千葉大学 子どもこころの発達教育研究センター

〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 医薬系総合研究棟Ⅱ 7階

TEL：043-226-2975 (内線 7955)

FAX：043-226-8588